

くすりのしおり

注射剤

2021年03月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名: イズカーゴ点滴静注用 10mg

主成分: パビナフスプアルファ（遺伝子組換え）(Pabinafusp alfa (Genetical recombination))

剤形: 注射剤

シート記載:



この薬の作用と効果について

欠損または活性低下した酵素（イズロン酸-2-スルファターゼ）の機能を補うことで、脳を含む全身の細胞に蓄積したムコ多糖（グリコサミノグリカン）を分解し減少させます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。パビナフスプアルファに対しアナフィラキシーショックをおこしたことがある。呼吸不全や呼吸器疾患がある。
- ・妊娠または授乳中。
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（: 医療担当者記入）
- ・通常、週に1回、静脈内に点滴します。
- ・具体的な治療期間については、担当の医師にお聞きください。

生活上の注意

- ・重症な呼吸不全や急性呼吸器疾患がある場合、インフュージョンリアクション（薬剤注入に伴う反応）によってそれらの症状が急激に悪化することがあります。この薬の使用時または使用後にゼーゼー、息苦しさ、声のかすれ、せきなどの症状があらわれた場合は、ただちに医師に伝えてください。
- ・この薬に対する抗体があらわれることが予測されるため、定期的にこの薬に対する抗体検査が行われることがあります。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、発熱、じんま疹、寒気などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・じんま疹、息苦しさ、意識障害 [重度のインフュージョンリアクション]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。